The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

| | |
|---|---|
| Title | デザイン理論 73号 表紙 |
| Author(s) | |
| Citation | デザイン理論. 2019, 73 |
| Version Type | VoR |
| URL | https://hdl.handle.net/11094/71180 |
| rights | |
| Note | |

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

# デザイン理論

The Japan Society of Design

意匠学会編


銘木の評価基準と価値設定の研究
— ブランディングの観点から —
岡田（泊里）涼子

近現代讃岐漆芸における意匠表現革新の背景
— 文化財保護法の制定及び日本伝統工芸展がもたらした影響 —
佐々木 千嘉

丸紅商店染織美術研究会に関する研究
— 近代図案教育に関する追跡調査 I
岡 達也

かわいい論試論 II
— かわいい論の射程 —
西村 美香

田中一光《グラフィックアート植物園》について（弐）
— 草木という題材 —
輿石 まおり

研究発表要旨

書評

欧文要旨

会報84号



73

2018

# 意匠学会

意匠学会は、1959年の創立以来、広い意味でのデザイン研究の推進にむけて活動している学会です。建築・絵画・彫刻・工芸・音響・映像なども含めて、デザインの歴史、デザインの思想、デザインの実践、そのいずれにも力を入れています。これまで、各種研究会を開催したり、国際会議を主催したりもしてきました。学会員は、研究大会・研究例会・学会雑誌をとおして、研究の質を高めて成果を公表できるだけなく、異なる分野の研究者とも交流ができます。歴史ある意匠学会は、デザインを文化として成熟させていく活動をさらに重ねてゆきます。

**入会のご案内**

巻末の「入会申込書」に必要事項をご記入のうえ、封書にて事務局にお送り下さい。そのさい、会員の種別をお選びいただきます。① 正会員：諸芸術を含んだ広義のデザイン研究者または実践者（会費年額8,000円）② 法人会員：法人または団体名において本会の事業に参加する者。当該法人に所属する職員5名以内が，本会主催の諸集会，各種研究会に出席できる（会費1口年15,000円）③ 賛助会員: 本会事業に賛同する後援者（会費1口年20,000円）。会員カードには、意匠学会正会員である推薦者をご記入下さい。役員会で承認ののち振込用紙を送付しますので年会費をお納めください。納入日が会員登録日になります。入会費はありません。

**研究発表の募集**

年に1度の大会での発表時間は、質疑応答を含めて30分から40分です。年に4回おこなわれる研究例会での発表時間はおよそ50分で、懇談会において質疑応答をおこないます。発表を希望される方は、巻末の「研究発表申込書」にご記入のうえ、意匠学会事務局までお申し込みください。意匠学会のホームページからも様式を入手できます。発表日時については役員会にて決定したのちにお知らせします。

**申し込み先**

意匠学会事務局：京都市立芸術大学 美術研究科 プロダクトデザイン研究室

〒610–1197　京都市西京区大枝沓掛町13–6

TEL : 075–334–2319　FAX : 075–334–2321　japansocietyofdesign@gmail.com